

キラリと光る レ・コードなまち

今月号から「キラリと光る レ・コードなまち」と題して、本町で様々な活動を行ない、キラキラ輝いている団体やサークルを紹介していきたいと思います。

今月号は、今年度40周年を迎え、新冠の郷土芸能を守り育てている「新冠判官太鼓保存会」をご紹介します。

【歴史】

昭和45年に郷土を愛する青少年の育成と郷土発展に寄与することを目的に「新冠判官太鼓」として創設。

昭和57年に郷土の芸能として保存を図るため、「新冠判官太鼓保存会」として改称発足し、現在は150名の会員を擁する組織として成長しました。

今年度創設40周年を迎え、町内外で数多くの演奏活動を行ないました。

また、判官太鼓の保存伝承、後継者の育成に情熱を傾け、少年を対象とした少年太鼓の部では4年に1度、町内小学3年生の児童を募集し、現在までに育てた打ち手は第10期生までの170名を数えています。

【プロフィール】

判官館の地名を取り入れた「新冠判官太鼓」は、勇壮なリズムで、新冠町の自然と産業、町の発展、ロマンをうたいあげています。

主な楽曲：「ホロシリ太鼓」、「ひがつら太鼓」、「いななき太鼓」、「激流 流れ打ち」、「天馬」



【活動内容】

練習場所：旧児童館

練習日：成人 毎週水曜日 19時～

少年 毎週月・水 18時～

※少年太鼓の練習日は1年間は週2回となりますが、その後は週1回となる予定です。

【第11期生募集】

4月から3年生となる現在2年生の町内小学校に通う児童男子が募集対象です。詳しくは保存会事務局の新宮さん(☎45・7833)までお問い合わせください。

小竹町長の動静 & まちのできごと

12月・1月 ●は町長出席

12月○3日、みついし牛肉共励会表彰式(新ひだか町) ●7日、庁内会議 ●9日、70歳以上ひとり暮らしふれあい年越会 ○10日、例月出納検査 ●14日、第4回定例会(～17日) ●17日、新冠町防犯協会歳末防犯運動出陣式 ●24日、日高中部衛生施設組合臨時会、日高中部(広域連合、消防組合)定例会(新ひだか町) ●29日、新冠消防団年末特別警戒陣中巡視

1月●6日、日高中部消防組合新冠消防団・新冠支署連合出初式 ●7日、新冠町国内研修出発式 ●9日、町教育賞・教育奨励賞贈呈式、農水新冠賞・森みつ少年少女文芸賞授与式、成人式 ●11日、庁内会議 ●13日、交通安全祈願祭 ○14日、例月出納検査 ●20日、農業振興に関する懇談会 ●26日、新冠町建設協会総会 ●27日、日高建設協会平成23年新年交礼会(浦河町)

人の
うごき
(平成23年1月末現在)

人口 5,856人(前月比 + 3人)
男 2,830人(前月比 - 4人)
女 3,026人(前月比 + 7人)
世帯 2,617世帯(前月比 + 5世帯)
外国人登録者 45人

